

2021年(令和3年)2月6日(土曜日)

酒蔵 賞 衆 匠

世界トップ10に 東海から3酒蔵

2020年ランキング



日本酒
の「20
20世界
酒蔵ラン
キング」
のトップ

10に、東海3県から三つの酒蔵が格付けされた。酒文化研究所(東京)などでつくる実行委員会が、全国新酒鑑評会など国内外の六つのコンテストの入賞実績をポイント化し、約660の酒蔵から50位までを公表した。

ランキングは、日本酒選

びのガイド役にしてほしいと、19年に始まった。

2回目となった今回は、代表銘柄の「蓬萊」で知られる渡辺酒造店(岐阜県飛騨市)が前回2位から1位に輝いた。

「作」で有名な清水清三郎商店(三重県鈴鹿市)は前回1位から3位となり、「國盛」が代表銘柄の中壱酒造(愛知県半田市)は20位から8位にランクアップした。このほか、宮崎本店(三重県四日市市)が22位、大田酒造(同県伊賀市)は49位だった。

渡辺酒造店は、酒蔵に漫才の音声を流し、タンクには見学者らに署名してもらうなど、「笑顔と感謝」のユニークな取り組みを実

践。ランキング1位になったことについては、「世界で一番おいしい酒を造ろうと努めているので、うれしい。酒蔵の敷居を低くして日本酒を多くの人に知ってもらいたい」と喜んでいる。

清水清三郎商店は「日本酒の『おいしさ』を伝えたくて、コンテストに出品しているうちに、評価が上がってきた」と受け止めている。

また、全米日本酒歓評会の吟醸の部で「國盛 純米吟醸 半田郷酵母1801」がグランプリを獲得するなどして、今回上位に入った中壱酒造は「高品質な酒造りにチャレンジすることが大切だと再認識した」としている。